

# 「『地域の商店のひみつ』わたしたちのくらしと商店」

—見学・調査により地域の販売の特色や工夫を知る—

東京都中央区立阪本小学校教諭 尾形朋子

実施学年	第3学年
教科等	社会科
単元名	町の人々の仕事 わたしたちのくらしと商店

## ねらい

- 地域の商店に興味や関心をもち、すんで見学や調査をして調べ、地域の販売の特色や販売に携わっている人々の工夫について考えさせる。
- 販売の仕事は、消費者のニーズと深くかかわっていることを理解し、見学や調査をして分かった事柄を分かりやすく表現することができるようとする。

## 展開の特色

これまで、社会科の学習では、地域めぐりを通して本校の周りの地域の特徴について学んできた。地域の特徴は、以下の3点にまとめられる。

- 学校のまわりには、スーパーマーケットや小売りの商店よりも、飲食店の数が多い。
- 学校のまわりはスーツなど仕事着で歩いている人が多い。
- 学校のまわりは会社などのビルが多く、マンションなどの住宅が少ない。

のことから、学校のまわりは働きに来る人が多く集まっていることが明らかになった。さらに、地域の商店の特徴として、飲食店に商品を卸す商店があることが分かった。飲食店と商店とのかかわりに着目することにより、商店の販売の工夫や努力を学べるのではないかと考えた。

今回学習対象としたY商店は、地域で長年青果業を営んでおり、学校給食にも3種の野菜を卸している。30年ほど前まで店頭販売（小売り）を行っていたが、地域住民の減少とともに、約10年前から販売の仕方を小売りから卸売りへと転換した。現在、地域の飲食店を中心に野菜を卸している。今回の学習では、販売の工夫を商店の見学やインテビューなどの活動を通して子どもたちに学ばせたいと考えた。そのことにより、より地域の特色について理解を深めるとともに地域の商店やそこで働く人々に愛着をもてるのではないかと考えたからである。

## 構成

- 地域にあるお店を調べに行こう ..... 5時間
- 商店のひみつをさぐろう！—働いている人の様子を見学しよう— ..... 3時間
- 商店のひみつをさぐろうⅡ—働いている人にインテビューをしよう— ..... 4時間（本時1/4）

## 次時の予告用意

- 「聞きますカード」に書いた事柄を次回インテビューしに行くことを予告する。

## memo・注



## 本時の展開

本時の目標 Y商店を見学して気づいたことを報告し合い、Y商店の工夫をとらえる。

主な学習活動・学習内容	発問(♦)・予想される児童の反応(●)	教師の働きかけ・資料・【評価】
Y商店の仕事の様子を見てみよう。		
① Y商店で見学した事柄をふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Y商店の見学で気づいたことをふり返りましょう。           <ul style="list-style-type: none"> <li>お店にいろいろな野菜が売られていた。</li> <li>買い物に来るお客様はいなかった。</li> <li>バイクで品物を配達していた。</li> </ul> </li> <li>Y商店のひみつが分かるビデオがあるので見てみましょう。</li> <li>ビデオを見て気づいたことがありますか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>市場で品物を買っていた。</li> <li>野菜をバイクでどこかへ運んでいた。</li> </ul> </li> <li>もっとY商店のひみつをさぐるためににはどのような方法がありますか。           <ul style="list-style-type: none"> <li>もう一度見学に行ってインテビューしたい。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回見学で気づいたことを書いたカードをもとに、今までの学習を振り返るようにする。</li> <li>【資料①】発見カード一覧 【関心・意欲・態度】 【発言】 ・Y商店の朝の仕事を撮影したビデオを提示する。 ・【資料②】VTR「Y商店の仕事」 ・【資料③】Y商店の様子を撮影した写真 【関心・意欲・態度】 【発言】 ■ビデオから他の商店とは違うY商店の販売の仕方を見つけようとしている。 ■客が買い物に来ないということなどからY商店の販売方法の特徴をつかませる。</li> </ul>
もっとY商店のひみつをさぐるためにインテビューをしよう。		
③ ビデオを見て、さらに知りたいと思った事柄を「聞きますカード」に書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>では、インテビューでどんなことを聞きたいですか？           <ul style="list-style-type: none"> <li>どこに品物を配達しているのかな？</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「聞きますカード」配布 【観察・資料活用の技能・表現】 自分の知りたい事柄を分かりやすく表現できる。【記述】</li> </ul>
④ 「聞きますカード」に記入した内容を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の時間にもう一度Y商店へ見学に行き、インテビューをしてみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「聞きますカード」に書いた事柄を次回インテビューしに行くことを予告する。</li> </ul>

## 評価の観点

Y商店を見学して気づいたことを報告し合い、Y商店の工夫をとらえたか。

## 4. キャリア教育

## 授業記録

時刻	教師の発問(T) 児童の発言(C)
1:40	<p>◆ 今までの学習を振り返りましょう。</p> <p>C 商店の見学をした。</p> <p>C 八百屋さんに行った。</p> <p>T 今までに何回地域探検に出かけましたか。</p> <p>C 4回。</p> <p>T 地域探検ではどんなことをしましたか。</p> <p>C 町にあるお店調べ、商店のひみつ探し、買い物…。</p> <p>T お店の朝の様子を見学にも行きましたね。あわせて4回。見学で見てきたことをカードに書いて発表し合いましたね。それを見せます。</p> <p>&lt;資料提示&gt; [資料①] 学習カードの一覧</p> <p>T どんなことを見つけたのか、思い出しましょう。</p> <p>C 店の人がお客様のバイクに品物の入った段ボールを積んであげていた。</p> <p>C お店にあった品物が朝はたくさんあったが、午後には少なくなっていた。</p> <p>C スーパーで売っていないめずらしい品物を売っていた。</p> <p>T 例えば、どんな物を売っていましたか？</p> <p>C とうふ、太いきゅうり、大きなきのこ、ジャンボナメコ、調味料…。</p> <p>C アメリカのたまねぎもあった。</p> <p>C 値段がやすい。</p> <p>T 買い物体験もしましたね。安い商品がありましたね。</p> <p>C おいしかった。</p>
1:42	<p>C すごく新鮮な品物が並べてあった。きゅうりもとげが痛いほど出していた。お母さんが、キュウリはとげが出ている物が新鮮だと言っていた。</p> <p>T トマトは？</p> <p>C 表面がつるつるしていた。</p> <p>C 品物が入っていた段ボールには3L, 2L, Lの記号が書かれていた。</p> <p>T どの記号に丸が多くつけられていましたか。</p> <p>C 2L。</p> <p>T お客様は来いましたか？</p> <p>C 来なかった。</p> <p>C 電話で注文が来る。それを届けに行く。</p> <p>C バイクやトラックで運んでいた。</p>
1:47	<p>C お金は直接払わない。</p> <p>T 働いている人の様子はどうでしたか？</p> <p>C 8人の人が働いていた。</p> <p>C 電話やファックスで注文をとっていた。</p> <p>C ジーパンはいていた。普段着を着ていた。動きやすい服装…。</p> <p>C 段ボールから品物を出して並べていた。</p>
1:48	
1:52	
1:53	
1:55	

◆ この前の見学ではゆっくり見ることができなかつたので、商店のひみつを探るビデオを見てみましょう。

[資料②] VTR 「Y商店の仕事」

- ① 品物をトラックから下ろす。 ⑤ キャベツを1こ配達 ⑨ トラックで配達
- ② 大田市場へ仕入れ ⑥ 品物を袋詰め
- ③ 品物をトラックから下ろす。 ⑦ 客来店
- ④ バイクに品物を積み配達 ⑧ 箱に何かを記入

T 何か新しい発見がありましたか。

[資料③] 商店の様子を撮影した写真

T ビデオの始めの場面ではお店の人は何をしていましたか。[写真①]



C 品物をお店に運んでいる。

T (市場で見ていた) みかんは買う物? 売り物? [写真②]

C 売り物。市場で買ってお店に運んでいる。味見をして買っている。

T お店の人はバイクに乗って何をしているのでしょうか。[写真⑤]

C お客様にバイクで品物を配達している。

T キャベツを1こ持つて店を出て行った人は。

C お店の人だと思う。お客様なら袋に入れて持っていくだろうから。

T この人は? [写真⑦]

C お客様だと思う。品物を選んでいる。品物を袋に入れて持つて行った。

T 箱に何を書いているのか?

C 大きさの記号(2L, 3L, 4L)に○を書いています。郵便番号。中を見ている。お客様の番号。名前。送り先の番号、値段…。

T 箱に何を書いているのかが謎ですね。

T また不思議な謎が出てきましたね。

C もう1回お店に行きたい。インタビューしたい。

T インタビューがしたいですか。では、もう1回お店に行こう。インタビューするのに必要なことは何でしょう。

C 約束。内容を決める。

◆ インタビューをする準備をしましょう。インタビューカードに商店で働いている人に尋ねたいことを書きましょう。

C もっとカードに書きたい。

T 1人2つまで。カードを取りに来てください。写真が見たい人は前に来てもいいですよ。

T どんなことを聞きたいですか。発表してください。

C 看板に書かれている中国野菜の意味は何か。市場では何種類の品物を買うのですか。

C 市場で品物を買うとき、全部試食しているか。

C 箱に書いてある2L, 3Lの意味は何か。

T それでは、もう少し内容を考えながらインタビューをしに行きましょう。

(授業時間 47分間)

memo・注



# 4. キャリア教育

## その他—実践の分析

本実践を行うにあたり、二つの課題があった。一つは、協力をお願いしたY商店は、野菜の卸売りを専門に販売を行っている商店であるため、販売の仕方や工夫を児童にどのように学ばせればよいのかという点である。Y商店の主な顧客は飲食店であり、児童の家庭や児童自身との商品を通じた直接的なつながりがないため、販売の仕方をいかに理解させるかが大きな課題であった。しかし、1学期の地域調べで、学校のまわりは会社や飲食店が多く見つかったことからそこへ働きに来ている人がたくさんいるということが明らかになった。そのため、Y商店が商売を続けていくために、小売りから卸売りへと販売の仕方を工夫しているという事実を明らかにすることができるのではないかと考えた。

二つ目の課題は、児童が地域に親しみをもち、すんでその特色を調べができるようにするためにどうすればよいのかということであった。のために、体験的な活動を多く取り入れることにした。することにより、児童が商店の仕事を自分の目で見て調べ、疑問に思ったことを取材し明らかにする力を育てることができるのではないかと考えた。合計5回の地域調べを計画した。そのなかで、買い物調べのなかで商店で買い物をした経験のある児童がほとんどないという実態が分かった。そこで、商店の協力を得て野菜を自分で選んで買い、試食する体験を取り入れた。児童は、商店の人に「○○ありますか」「これはいくらですか」といった会話をしながら楽しんで買い物をすることができた。また、普段はなかなか見ることのできない大きなきゅうりやきのこなどを見せてもらったり、さわらせてもらうことができて大変喜んでいた。これらの体験から、児童はY商店のもつよさに気づき、親しみをもつことができた。

本実践では、見学で気づいたことをカードに書いて発表し合い共通理解を図った。しかし、卸売りという特殊な販売方法を行っているということについて児童に気づかせるために、Y商店の朝の様子を取材し、撮影したビデオを見ながらさらに浮かんできた疑問を発表し合った。そして出てきた疑問を解決するために商店の方へのインタビューをする計画を立てその準備を行った。

インタビューの準備をするにあたり、商店の仕事をいくつかの観点にわけて内容を考えるようにした。

- ① 商品について…種類・値段・大きさなど
- ② 働いている人の様子…服装・仕事の様子・話していることなど
- ③ 客…買いに来る人数・買いに来る人の様子・よく売れる商品など
- ④ 乗り物…商品を運んでいる乗り物（トラック、バイクなど）

これまでの見学を通して児童はY商店で働く方に親しみをもっていた。そのため、インタビューをすることに大変意欲的であった。また、自分たちが見学で見てきたものとは違う商店の様子からたくさんの疑問をもち、その疑問を明らかにするためのインタビューの内容を考えた。

以下に示すものが児童が「聞きますカード」に書いたインタビューの内容の一部である。

- A児：看板に中国野菜と書いてありますが、その意味は何ですか。
- B児：市場で買う野菜を選ぶときは、ぜんぶ試食しているんですか。
- C児：Y商店にはどんな人が買いかくるんですか。
- D児：S・M・L・2L・3Lの記号の意味は何ですか。

見学や様々な体験を通して商店で働く人との交流などから児童はこれまでよりもより地域に対して愛着をもつようになつた。そのことは、学校生活のなかでも現れてきている。Y商店から出荷された野菜が学校給食の献立に出た日には、それまで野菜嫌いで野菜を食べようとなかった児童が「Y商店の野菜だからがんばって食べてみる」といつて食べる姿が見られた。今回の実践では、児童はY商店の仕事や販売の工夫について学ぶことにより、地域で働いている人々に親しみをもち、地域のよさについて理解を深めることができたのではないかと考える。さらに、Y商店の工夫を通して商店と社会とのつながりや経済の基礎的なしくみに気づかせることができた。このことは、今後、児童が自己と他者や社会との関係を構築するというキャリア教育の土台につながると考える。

## ワークシート

### ○○商店のひみつをさぐろう！

名前（ ）

◆○○商店にインタビューして分かったことを文でまとめましょう。

（複数行用）

### ◆今日の学習をふり返りましょう。

（複数行用）

インタビュー  
はじょうずに  
できましたか。  
ぱっちり ○  
できた ○  
まあまあ △

## 資料 生徒の記入例

### Y商店のひみつをさぐろう！

名前（ ）

◆Y商店にインタビューして分かったことを文でまとめましょう。



（複数行用）

◆今日の学習をふり返りましょう。

（複数行用）

（複数行用）